

政策調整会議の概要

開催日 平成 26 年 4 月 3 日（木）

◎項 目

- 1 東京事務所のミッションについて【総務部】
- 2 各部局等の主要な取り組みについて【各部局等】

◎内 容

（冒頭）副知事より以下の 2 点について話があった。

- ① 政策調整会議メンバーとして、東京事務所参事として、いろんな意味で副部長としての役割があり忙しいと思うが、ぜひ全力で部長を支えるとともに、各課の様子に気を配り、気になるようなことがあったら所属長とも話をし、前を向いて仕事ができるように配慮してほしい。
- ② 知事の話にもあったが、何かあったらすぐ私のところへ、悪い情報ほど早くということをお願いします。秘書の方へも連絡をしてほしい。

1 東京事務所のミッションについて【総務部】

総務部が取りまとめた東京事務所のミッションに関する資料を配付の上、総務部による説明が行われた。

【説明等概要】

（総務部）

各部局において、様々な課題の設定をしており、例えば、災害時の医療活動、四国産業競争力の関係、女性の活躍、2020 年東京オリンピック、子どもの貧困、ニート対策などの新しい項目が入っている。

政策調整会議メンバーは、東京事務所の参事でもあるので、単に情報を共有ということだけではなく、東京事務所とキャッチボールをして実のあるものにしてほしいと思う。今年度もしっかりと東京事務所との連携を行っていただきたい。

（東京事務所）

本課の会議などに東京事務所のスタッフも参加させてもらうことや、現場を直接見せてもらうことで、臨場感を持って国の方に伝えることができると思うので、そうした機会があれば東京事務所にも声をかけてほしい。

2 各部局等の主要な取り組み動きについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の主要な取り組みに関する資料を配付の上、各部局による概要説明が行われた。

【主な説明概要】

（危機管理部）

昨日のチリ地震に関する対応について、津波の注意報とはならなかったが、土木部を中心とした非常に素早い対応について感謝する。

こういう機会に体制の確認や、さらに例えばこれが警報だったらどういう対応をとるかということをぜひ考えていただければと思う。

南海トラフ地震対策推進地域本部として、早急にしなくてはいけないのは、災害対策支部としてどう動くのかということがまだ十分整備できていないため、土木部と福祉保健所が中心になるが、出先機関全部を巻き込んだ体制というのを考えているので、各部局においても協力を願いたい。

(林業振興・環境部)

「緑の募金」の強化月間が3月～5月となっている。4月20日には中央公園で街頭募金を行う。従来、緑の羽根を配っていたが、昨年から試行的に高知県ならではのことで木製品を使ったバッジによる募金活動をやっており、好評をいただいている。庁内でもご協力をお願いする。

(土木部)

今年2月に建設業の活性化ということで建設業活性化プランを策定し、不調・不落対策、建設業の技術力・経営力の向上に向けた支援、コンプライアンス確立の3本柱で活性化を進めていくことにしている。その中の技術力の向上について、土木部に支援窓口を設置して推進していくこととしており、先日、高知県土木部建設業活性化支援窓口として建設管理課に窓口を設置した。

(公営企業局)

あき総合病院がフルオープンした。全270床で一般175床、精神90床、医師は25名の常勤医師と高知大学を中心とした40名ほどの派遣医師の体制で23の診療科ということになる。施設概要は4階建てで3階・4階が入院病棟ということになっている。今回完成したのは第2期工事分である。あとは残っている建物を解体して、駐車場にする工事が残っている。最終的に今年12月ぐらいにすべての工事が完了する予定である。

(警察本部)

4月1日に高知東警察署が業務を開始した。併せて、新たな課として、災害対策課と地域課自動車警ら隊も4月1日より業務を開始している。